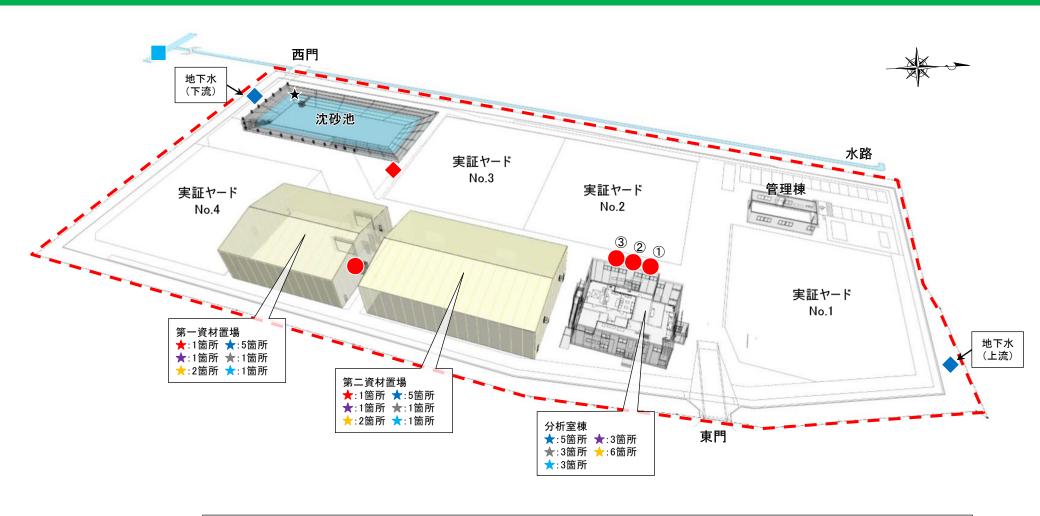
技術実証フィールドにおける 周辺環境及び作業環境測定地点(月次測定)





【凡例】

◆:地下水中の放射能濃度等

★:沈砂池からの放流水の浮遊物質量、放射能濃度

★:空間線量率(作業環境)

★:表面汚染密度(壁)

:排気中の放射能濃度

:放流先河川の放射能濃度

★:空気中の放射能濃度

★:表面汚染密度(設備)

◆:実証試験排水の放射能濃度等

★:粉じん濃度

★:表面汚染密度(床)

---:敷地境界線

周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定)2024年3月

◆地下水(井戸)中の放射能濃度等

測定地点		測定項目	電気伝導率
測走地点	測定日		(mS/m)
上流	2019/9/6	(稼働前)	27
エル	2024/3/5	(稼働後)	25
下流	2019/9/6	(稼働前)	14
1- 1/11	2024/3/5	(稼働後)	28

測定地点		測定項目	塩化物イオン濃度
MAC-USAN	測定日		(mg/L)
上流	2019/9/6	(稼働前)	8.0
上派	2024/3/5	(稼働後)	8.6
下流	2019/9/6	(稼働前)	8.0
1- 711	2024/3/5	(稼働後)	9.5

測定地点		測定項目	Cs-134	Cs-137
測走地点	測定日		(Bq/L)	(Bq/L)
上流	2019/9/6	(稼働前)	ND	ND
上派	2024/3/5	(稼働後)	ND	ND
下流	2019/9/6	(稼働前)	ND	ND
	2024/3/5	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値: 1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

排気中の放射能濃度

測定	2地点	測定対象	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/m³N)	Cs-137 (Bq/m³N)
第一資材置場	集じん機	円筒ろ紙	2024/3/8	(稼働後)	ND	ND
为 與初旦物	無しが成	ドレン部	2024/3/8	(稼働後)	ND	ND
	①一般分析	円筒ろ紙	2024/3/7	(稼働後)	ND	ND
	第一前処理室	ドレン部	2024/3/7	(稼働後)	ND	ND
分析室棟	②固体試料	円筒ろ紙	2024/3/7	(稼働後)	ND	ND
万机全体	第一前処理室	ドレン部	2024/3/7	(稼働後)	ND	ND
	③固体試料	円筒ろ紙	2024/3/7	(稼働後)	ND	ND
第二前処理室	ドレン部	2024/3/7	(稼働後)	ND	ND	
放射能濃度検出	下限値 (ろ紙部)	: セシウム134 :	0.5 Bq/m	³ N、セシウム137:	0.5 Bq/m ³ N	I

放射能濃度検出下限値(ドレン部): セシウム134: 1.0 Bq/m³N、セシウム137: 1.0 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆実証試験排水の環境項目

排水処理・放流の実績はないため測定なし。 (2024/2/21以降排水なし)

◆実証試験排水の放射能濃度等

排水処理・放流の実績はないため測定なし。 (2024/2/21以降排水なし)

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定項目	浮遊物質量
	(SS)
測定日	(mg/L)
2024/3/5	ND

SS管理值:60mg/L

浮遊物質量 (SS) の報告下限値:1mg/L NDとは、報告下限値未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の放射能濃度

	測定項目	Cs-134	Cs-137
測定日		(Bq/L)	(Bq/L)
2024/3/5	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値:1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

■放流先河川の放射能濃度

	測定項目	Cs-134	Cs-137
測定日		(Bq/L)	(Bq/L)
2019/9/27	(稼働前)	ND	1.2
2024/3/5	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値:1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準:セシウム134の濃度/60+セシウム137の濃度/90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定日	測定項目	粉じん濃度 (mg/m³)
第一資材置場	2024/3/8	(稼働後)	ND
第二資材置場	2024/3/8	(稼働後)	ND

定量下限値: 0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値: 10mg/m³ NDとは、定量下限値未満であるごとを示す。

★空間線量率(作業環境)

284 SE	地点		測定項目	空間線量率
測及	地点	測定日		(µSv/h)
第一資材置場	東	2024/3/8	(稼働後)	0.67
	西	2024/3/8	(稼働後)	0.24
	南	2024/3/8	(稼働後)	0.57
	北	2024/3/8	(稼働後)	0.17
	中央	2024/3/8	(稼働後)	0.27
第二資材置場	東	2024/3/8	(稼働後)	0.25
	西	2024/3/8	(稼働後)	0.21
	南	2024/3/8	(稼働後)	0.20
	北	2024/3/8	(稼働後)	0.21
	中央	2024/3/8	(稼働後)	0.22
分析室棟	一般分析第一前処理室	2024/3/7	(稼働後)	0.08
	固体試料第二前処理室	2024/3/7	(稼働後)	0.15
	放射能濃度測定室	2024/3/7	(稼働後)	0.11
	防護具脱衣室	2024/3/7	(稼働後)	0.10
	廊下1	2024/3/7	(稼働後)	0.10

★空気中の放射能濃度

油点	測定地点		測定項目	Cs-134	Cs-137
70 A				(Bq/cm³)	(Bq/cm ³)
第一資材置場	第一資材置場		(稼働後)	ND	ND
第二資材置場	第二資材置場		(稼働後)	ND	ND
分析室棟	一般分析第一前処理室	2024/3/7	(稼働後)	ND	ND
	固体試料第一前処理室	2024/3/7	(稼働後)	ND	ND
	固体試料第二前処理室	2024/3/7	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値: セシウム134: 1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137: 1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度:セシウム134の濃度 $/2\times10^{-3}$ +セシウム137の濃度 $/3\times10^{-3}$ ≦1

表面汚染密度(★床、★壁、★設備)

	測定地点			測定項目	表面汚染密度 (Bq/cm²)
第一資材置場		Table 1	測定日	(稼働後)	-
书─與材直場	床	中央	2024/3/8		ND
	壁	東	2024/3/8	(稼働後)	ND
		西	2024/3/8	(稼働後)	ND
	設備	集じん機	2024/3/8	(稼働後)	ND
第二資材置場	床	中央	2024/3/8	(稼働後)	ND
	壁	東	2024/3/8	(稼働後)	ND
		西	2024/3/8	(稼働後)	ND
	設備	操作盤	2024/3/8	(稼働後)	ND
分析室棟 一般分析第一前処	理室 床	中央	2024/3/7	(稼働後)	ND
	<u>民辛</u>	東	2024/3/7	(稼働後)	ND
		西	2024/3/7	(稼働後)	ND
	設備	集じん機	2024/3/7	(稼働後)	ND
固体試料第一前処	理室 床	中央	2024/3/7	(稼働後)	ND
		東	2024/3/7	(稼働後)	ND
		西	2024/3/7	(稼働後)	ND
	設備	集じん機	2024/3/7	(稼働後)	ND
固体試料第二前処	理室床	中央	2024/3/7	(稼働後)	ND
	壁	東	2024/3/7	(稼働後)	ND
		西	2024/3/7	(稼働後)	ND
	設備	集じん機	2024/3/7	(稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値: 0.21 Bq/cm² NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定)2024年2月

◆地下水(井戸)中の放射能濃度等

測定地点		測定項目	電気伝導率
MINERUM	測定日		(mS/m)
上流	2019/9/6	(稼働前)	27
上流	2024/2/6	(稼働後)	24
Title	2019/9/6	(稼働前)	14
下流	2024/2/6	(稼働後)	43

測定地点	測定日	測定項目	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流	2019/9/6	(稼働前)	8.0
上派	2024/2/6	(稼働後)	7.8
下边	2019/9/6	(稼働前)	8.0
下流	2024/2/6	(稼働後)	7.6

測定地点		測定項目	Cs-134	Cs-137
測走地点	測定日		(Bq/L)	(Bq/L)
上流	2019/9/6	(稼働前)	ND	ND
上派	2024/2/6	(稼働後)	ND	ND
下流	2019/9/6	(稼働前)	ND	ND
卜流	2024/2/6	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値: 1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

排気中の放射能濃度

and-	'地点	測定対象		測定項目	Cs-134	Cs-137
MACION		MULENISK	測定日		(Bq/m³N)	(Bq/m ³ N)
第一資材置場	集じん機	円筒ろ紙	2024/2/2	(稼働後)	ND	ND
35 英心區物	34:070h%	ドレン部	2024/2/2	(稼働後)	ND	ND
	①一般分析 第一前処理室	円筒ろ紙	2024/2/1	(稼働後)	ND	ND
		ドレン部	2024/2/1	(稼働後)	ND	ND
分析室棟	②固体試料	円筒ろ紙	2024/2/1	(稼働後)	ND	ND
カが主体	第一前処理室 ③固体試料	ドレン部	2024/2/1	(稼働後)	ND	ND
		円筒ろ紙	2024/2/1	(稼働後)	ND	ND
	第二前処理室	ドレン部	2024/2/1	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値(ろ紙部):セシウム134: 0.5 Bq/m³N、セシウム137: 0.5 Bq/m³N 放射能濃度検出下限値(ドレン部): セシウム134: 1.0 Bq/m³N、セシウム137: 1.0 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆実証試験排水の環境項目

Ī	測定項目	水素イオン濃度	生物化学的酸素要求量	化学的酸素要求量	浮遊物質量
ı		(pH)	(BOD)	(COD)	(SS)
	測定日		(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)
E	2024/2/1	8.5	1.4	8.9	1.6

pH管理值: $5.8\sim8.6$,BOD管理值:60mg/L,COD管理值:90mg/L,SS管理值:60mg/L

◆実証試験排水の放射能濃度等

放流日	放流回数	濁	度	Cs-134	Cs-137	放流量
비용		最小値	最大値	(Bq/L)	(Bq/L)	(m ³)
2024/2/20	1	4.5	4.5	ND	ND	8.9

濁度管理値:5以下

放射能濃度検出下限値: 1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

	測定項目	浮遊物質量
	_	(SS)
測定日		(mg/L)
2024/2/6		ND

SS管理值:60mg/L

浮遊物質量 (SS) の報告下限値: 1mg/L

NDとは、報告下限値未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の放射能濃度

	測定項目	Cs-134	Cs-137
測定日		(Bq/L)	(Bq/L)
2024/2/6	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値:1Ba/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

■放流先河川の放射能濃度

	測定項目	Cs-134	Cs-137
測定日		(Bq/L)	(Bq/L)
2019/9/27	(稼働前)	ND	1.2
2024/2/6	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値:1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準: セシウム134の濃度/60+セシウム137の濃度/90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定日	測定項目	粉じん濃度 (mg/m³)
第一資材置場	2024/2/2	(稼働後)	ND
第二資材置場	2024/2/2	(稼働後)	0.1

定量下限値: $0.1 mg/m^3$ 、高濃度粉じんの下限値: $10 mg/m^3$ NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率(作業環境)

	測定地点		測定項目	空間線量率
	测走电点	測定日		(µSv/h)
第一資材置場	東	2024/2/2	(稼働後)	0.72
	西	2024/2/2	(稼働後)	0.25
	南	2024/2/2	(稼働後)	0.61
	#t	2024/2/2	(稼働後)	0.18
	中央	2024/2/2	(稼働後)	0.29
第二資材置場	東	2024/2/2	(稼働後)	0.29
	西	2024/2/2	(稼働後)	0.21
	南	2024/2/2	(稼働後)	0.22
	#t	2024/2/2	(稼働後)	0.23
	中央	2024/2/2	(稼働後)	0.24
分析室棟	一般分析第一前処理室	2024/2/1	(稼働後)	0.10
	固体試料第二前処理室	2024/2/1	(稼働後)	0.14
	放射能濃度測定室	2024/2/1	(稼働後)	0.11
	防護具脱衣室	2024/2/1	(稼働後)	0.10
	廊下1	2024/2/1	(稼働後)	0.10

★空気中の放射能濃度

ands	測定地点		測定項目	Cs-134	Cs-137
规定退無		測定日		(Bq/cm³)	(Bq/cm³)
第一資材置場		2024/2/2	(稼働後)	ND	ND
第二資材置場	第二資材置場		(稼働後)	ND	ND
分析室棟	一般分析第一前処理室	2024/2/1	(稼働後)	ND	ND
	固体試料第一前処理室	2024/2/1	(稼働後)	ND	ND
	固体試料第二前処理室	2024/2/1	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値: セシウム134: 1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137: 1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度: セシウム134の濃度/ $2 \times 10^{-3} +$ セシウム137の濃度/ $3 \times 10^{-3} \le 1$

表面汚染密度(★床、★壁、★設備)

	測定地点				測定項目	表面污染密度
	測走地点			測定日		(Bq/cm ²)
第一資材置場		床	中央	2024/2/2	(稼働後)	ND
			東	2024/2/2	(稼働後)	ND
			西	2024/2/2	(稼働後)	ND
		設備	集じん機	2024/2/2	(稼働後)	ND
第二資材置場		床	中央	2024/2/2	(稼働後)	ND
		壁	東	2024/2/2	(稼働後)	ND
			西	2024/2/2	(稼働後)	ND
		設備	操作盤	2024/2/2	(稼働後)	ND
分析室棟	一般分析第一前処理室	床	中央	2024/2/1	(稼働後)	ND
		壁	東	2024/2/1	(稼働後)	ND
			西	2024/2/1	(稼働後)	ND
		設備	集じん機	2024/2/1	(稼働後)	ND
	固体試料第一前処理室	床	中央	2024/2/1	(稼働後)	ND
		壁	東	2024/2/1	(稼働後)	ND
			西	2024/2/1	(稼働後)	ND
		設備	集じん機	2024/2/1	(稼働後)	ND
	固体試料第二前処理室	床	中央	2024/2/1	(稼働後)	ND
	壁	壁	東	2024/2/1	(稼働後)	ND
			西	2024/2/1	(稼働後)	ND
		設備	集じん機	2024/2/1	(稼働後)	ND

表面污染密度検出下限値: NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度: 40Bq/cm²

周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定)2024年1月

◆地下水(井戸)中の放射能濃度等

測定地点	測定日	測定項目	電気伝導率 (mS/m)
上流	2019/9/6	(稼働前)	27
上派	2024/1/9	(稼働後)	22
下流	2019/9/6	(稼働前)	14
L 2000	2024/1/9	(稼働後)	32

測定地点	測定日	測定項目	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流	2019/9/6	(稼働前)	8.0
上流	2024/1/9	(稼働後)	8.5
下流	2019/9/6	(稼働前)	8.0
1- 716	2024/1/9	(稼働後)	6.5

測定地点		測定項目	Cs-134	Cs-137
	測定日		(Bq/L)	(Bq/L)
上流	2019/9/6	(稼働前)	ND	ND
上派	2024/1/9	(稼働後)	ND	ND
下流	2019/9/6	(稼働前)	ND	ND
卜流	2024/1/9	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値: 1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

排気中の放射能濃度

:mic+	測定地点			測定項目	Cs-134	Cs-137
州足坦点		測定対象	測定日		(Bq/m ³ N)	(Bq/m³N)
第一資材置場	材置場 集じん機	円筒ろ紙	2024/1/12	(稼働後)	ND	ND
35 英心區物		ドレン部	2024/1/12	(稼働後)	ND	ND
	①一般分析 第一前処理室	円筒ろ紙	2024/1/11	(稼働後)	ND	ND
		ドレン部	2024/1/11	(稼働後)	ND	ND
分析室棟	②固体試料	円筒ろ紙	2024/1/11	(稼働後)	ND	ND
カが主体	第一前処理室	ドレン部	2024/1/11	(稼働後)	ND	ND
③固体試料		円筒ろ紙	2024/1/11	(稼働後)	ND	ND
	第二前処理室	ドレン部	2024/1/11	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値(5紙部) : セシウム134 : 0.5 Bq/m³N、セシウム137 : 0.5 Bq/m³N 放射能濃度検出下限値(ドレン部) : セシウム134 : 1.0 Bq/m³N、セシウム137 : 1.0 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆実証試験排水の環境項目

測定項目	水素イオン濃度	生物化学的酸素要求量	化学的酸素要求量	浮遊物質量
	(pH)	(BOD)	(COD)	(SS)
測定日		(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)
2024/1/25	8.1	1.2	11	1.8

pH管理值: 5.8~8.6, BOD管理值: 60mg/L, COD管理值: 90mg/L, SS管理值: 60mg/L

◆実証試験排水の放射能濃度等

放流日	放流回数	濁	度	Cs-134	Cs-137	放流量
<u> [0</u>	II 95	最小値	最大値	(Bq/L)	(Bq/L)	(m³)
2024/1/31	1	2.4	2.4	ND	ND	8.2

濁度管理値:5以下

放射能濃度検出下限値: 1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

	測定項目	浮遊物質量
	_	(SS)
測定日		(mg/L)
2024/1/19		ND

SS管理值:60mg/L

浮遊物質量 (SS) の報告下限値:1mg/L

NDとは、報告下限値未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の放射能濃度

	測定項目	Cs-134	Cs-137
測定日		(Bq/L)	(Bq/L)
2024/1/19	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値:1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

■放流先河川の放射能濃度

	測定項目	Cs-134	Cs-137
測定日		(Bq/L)	(Bq/L)
2019/9/27	(稼働前)	ND	1.2
2024/1/9	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値:1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準:セシウム134の濃度/60+セシウム137の濃度/90≤1

★粉じん濃度

測定地点	測定日	測定項目	粉じん濃度 (mg/m³)			
第一資材置場	2024/1/12	(稼働後)	ND			
第二資材置場	2024/1/12	(稼働後)	ND			
定量下限値: 0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値: 10mg/m³						

定量 F 放置・U.IIIIg/III 、高級支机UNの F 放

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率(作業環境)

	測定地点		測定項目	空間線量率
		測定日		(µSv/h)
第一資材置場	東	2024/1/12	(稼働後)	0.70
	西	2024/1/12	(稼働後)	0.28
	南	2024/1/12	(稼働後)	0.44
	北	2024/1/12	(稼働後)	0.19
	中央	2024/1/12	(稼働後)	0.29
第二資材置場	東	2024/1/12	(稼働後)	0.31
	西	2024/1/12	(稼働後)	0.20
	南	2024/1/12	(稼働後)	0.22
	#t	2024/1/12	(稼働後)	0.24
	中央	2024/1/12	(稼働後)	0.25
分析室棟	一般分析第一前処理室	2024/1/11	(稼働後)	0.08
	固体試料第二前処理室	2024/1/11	(稼働後)	0.29
	放射能濃度測定室	2024/1/11	(稼働後)	0.11
	防護具脱衣室	2024/1/11	(稼働後)	0.09
	廊下1	2024/1/11	(稼働後)	0.10

★空気中の放射能濃度

測定	測定地点		測定項目	Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm³)
第一資材置場		2024/1/12	(稼働後)	ND	ND
第二資材置場	第二資材置場		(稼働後)	ND	ND
分析室棟	一般分析第一前処理室	2024/1/11	(稼働後)	ND	ND
	固体試料第一前処理室	2024/1/11	(稼働後)	ND	ND
	固体試料第二前処理室	2024/1/11	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値: セシウム134: 1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137: 1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度:セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≤1

表面汚染密度(★床、★壁、★設備)

	測定地点				測定項目	表面污染密度
	測走地点			測定日		(Bq/cm ²)
第一資材置場		床	中央	2024/1/12	(稼働後)	ND
		壁	東	2024/1/12	(稼働後)	ND
			西	2024/1/12	(稼働後)	ND
		設備	集じん機	2024/1/12	(稼働後)	ND
第二資材置場		床	中央	2024/1/12	(稼働後)	ND
		壁	東	2024/1/12	(稼働後)	ND
			西	2024/1/12	(稼働後)	ND
		設備	操作盤	2024/1/12	(稼働後)	ND
计至棟	一般分析第一前処理室	床	中央	2024/1/11	(稼働後)	ND
		壁	東	2024/1/11	(稼働後)	ND
			西	2024/1/11	(稼働後)	ND
		設備	集じん機	2024/1/11	(稼働後)	ND
	固体試料第一前処理室	床	中央	2024/1/11	(稼働後)	ND
		壁	東	2024/1/11	(稼働後)	ND
			西	2024/1/11	(稼働後)	ND
		設備	集じん機	2024/1/11	(稼働後)	ND
	固体試料第二前処理室	床	中央	2024/1/11	(稼働後)	ND
		壁	東	2024/1/11	(稼働後)	ND
			西	2024/1/11	(稼働後)	ND
		設備	集じん機	2024/1/11	(稼働後)	ND

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

技術実証フィールドにおける 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定)2023年12月

◆地下水(井戸)中の放射能濃度等

測定地点	測定日	測定項目	電気伝導率 (mS/m)
⊢ada	2019/9/6	(稼働前)	27
上流	2023/12/5	(稼働後)	26
Title	2019/9/6	(稼働前)	14
下流	2023/12/5	(稼働後)	51

測定地点	測定日	測定項目	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流	2019/9/6	(稼働前)	8.0
上派	2023/12/5	(稼働後)	7.6
下海	2019/9/6	(稼働前)	8.0
下流	2023/12/5	(稼働後)	7.1

測定地点		測定項目	Cs-134	Cs-137
测足电点	測定日		(Bq/L)	(Bq/L)
上流	2019/9/6	(稼働前)	ND	ND
上加	測定日 2019/9/6 (稼働前) 2023/12/5 (稼働後) 2019/9/6 (稼働前)	ND	ND	
下流	2019/9/6	(稼働前)	ND	ND
1- 1/16	2023/12/5	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値: 1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

排気中の放射能濃度

:mist	測定地点			測定項目	Cs-134	Cs-137
測走地点		測定対象	測定日		(Bq/m³N)	(Bq/m ³ N)
第一資材置場	集じん機	円筒ろ紙	2023/12/8	(稼働後)	ND	ND
另 貝彻區物	第一員付直場 楽UA機	ドレン部	2023/12/8	(稼働後)	ND	ND
	①一般分析 第一前処理室	円筒ろ紙	2023/12/7	(稼働後)	ND	ND
		ドレン部	2023/12/7	(稼働後)	ND	ND
分析室棟	②固体試料	円筒ろ紙	2023/12/7	(稼働後)	ND	ND
カが主体	第一前処理室	ドレン部	2023/12/7	(稼働後)	ND	ND
	③固体試料	円筒ろ紙	2023/12/7	(稼働後)	ND	ND
第二前処理	第二前処理室	ドレン部	2023/12/7	(稼働後)	ND	ND
放射能濃度検出	F限値(ろ紙部)	: セシウム134 :	0.5 Bq/m ³	N、セシウム137:	0.5 Bq/m ³ N	1

放射能濃度検出下限値(ドレン部): セシウム134: 1.0 Bq/m³N、セシウム137: 1.0 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆実証試験排水の環境項目

排水処理・放流の実績はないため測定なし。 (2023/11/3以降排水なし)

◆実証試験排水の放射能濃度等

排水処理・放流の実績はないため測定なし。 (2023/11/3以降排水なし)

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

١	測定項目	浮遊物質量
١		(SS)
١	測定日	(mg/L)
ſ	2023/12/5	2.6

SS管理値:60mg/L

浮遊物質量 (SS) の報告下限値:1mg/L

★沈砂池からの放流水の放射能濃度

/	測定項目	Cs-134	Cs-137
測定日		(Bq/L)	(Bq/L)
2023/12/5	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値:1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

■放流先河川の放射能濃度

	測定項目	Cs-134	Cs-137
測定日		(Bq/L)	(Bq/L)
2019/9/27	(稼働前)	ND	1.2
2023/12/5	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値:1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準:セシウム134の濃度/60+セシウム137の濃度/90≤1

★粉じん濃度

測定地点	測定日	測定項目	粉じん濃度 (mg/m³)
第一資材置場	2023/12/8	(稼働後)	ND
第二資材置場	2023/12/8	(稼働後)	0.1

定量下限値: $0.1 mg/m^3$ 、高濃度粉じんの下限値: $10 mg/m^3$

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率(作業環境)

	測定地点		測定項目	空間線量率
	MUAL-ESM	測定日		(µSv/h)
第一資材置場	東	2023/12/8	(稼働後)	0.70
	西	2023/12/8	(稼働後)	0.30
	南	2023/12/8	(稼働後)	0.45
	#t	2023/12/8	(稼働後)	0.19
	中央	2023/12/8	(稼働後)	0.31
第二資材置場	東	2023/12/8	(稼働後)	0.35
	西	2023/12/8	(稼働後)	0.24
	南	2023/12/8	(稼働後)	0.24
	#t	2023/12/8	(稼働後)	0.23
	中央	2023/12/8	(稼働後)	0.24
分析室棟	一般分析第一前処理室	2023/12/7	(稼働後)	0.10
	固体試料第二前処理室	2023/12/7	(稼働後)	0.25
	放射能濃度測定室	2023/12/7	(稼働後)	0.11
	防護具脱衣室	2023/12/7	(稼働後)	0.10
	廊下1	2023/12/7	(稼働後)	0.11

★空気中の放射能濃度

測法	測定地点		測定項目	Cs-134	Cs-137
ME-BM		測定日		(Bq/cm³)	(Bq/cm ³)
第一資材置場		2023/12/8	(稼働後)	ND	ND
第二資材置場	第二資材置場		(稼働後)	ND	ND
分析室棟	一般分析第一前処理室	2023/12/7	(稼働後)	ND	ND
	固体試料第一前処理室	2023/12/7	(稼働後)	ND	ND
	固体試料第二前処理室	2023/12/7	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値: セシウム134: 1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137: 1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度:セシウム134の濃度/2×10-3+セシウム137の濃度/3×10-3≤1

表面汚染密度(★床、★壁、★設備)

	測定地点			測定日	測定項目	表面汚染密度 (Bg/cm²)
第一資材置場		床	中央	2023/12/8	(稼働後)	ND
		壁	東	2023/12/8	(稼働後)	ND
			西	2023/12/8	(稼働後)	ND
		設備	集じん機	2023/12/8	(稼働後)	ND
第二資材置場		床	中央	2023/12/8	(稼働後)	ND
		壁	東	2023/12/8	(稼働後)	ND
			西	2023/12/8	(稼働後)	ND
		設備	操作盤	2023/12/8	(稼働後)	ND
分析室棟	一般分析第一前処理室	床	中央	2023/12/7	(稼働後)	ND
		<u>程</u> 章	東	2023/12/7	(稼働後)	ND
			西	2023/12/7	(稼働後)	ND
		設備	集じん機	2023/12/7	(稼働後)	ND
	固体試料第一前処理室	床	中央	2023/12/7	(稼働後)	ND
		<u>程</u> 章	東	2023/12/7	(稼働後)	ND
			西	2023/12/7	(稼働後)	ND
		設備	集じん機	2023/12/7	(稼働後)	ND
	固体試料第二前処理室	床	中央	2023/12/7	(稼働後)	ND
		壁	東	2023/12/7	(稼働後)	ND
			西	2023/12/7	(稼働後)	ND
		設備	集じん機	2023/12/7	(稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値: 0.21 Bq/cm² NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

技術実証フィールドにおける 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定)2023年11月

◆地下水(井戸)中の放射能濃度等

測定地点		測定項目	電気伝導率
测足电点	測定日		(mS/m)
上流	2019/9/6	(稼働前)	27
上加	2023/11/2	(稼働後)	23
下流	2019/9/6	(稼働前)	14
1- 1/16	2023/11/2	(稼働後)	40

測定地点	測定日	測定項目	塩化物イオン濃度 (mq/L)
1 hades	2019/9/6	(稼働前)	8.0
上流	2023/11/2	(稼働後)	7.2
下流	2019/9/6	(稼働前)	8.0
1- 7/16	2023/11/2	(稼働後)	6.9

測定地点		測定項目	Cs-134	Cs-137
测足电点	測定日		(Bq/L)	(Bq/L)
上流	2019/9/6	(稼働前)	ND	ND
エル	2023/11/2	(稼働後)	ND	ND
下流	2019/9/6	(稼働前)	ND	ND
1- 1/16	2023/11/2	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値: 1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

排気中の放射能濃度

:mic+	地点	測定対象		測定項目	Cs-134	Cs-137
MIAC	ABM.	MINEXISK	測定日		(Bq/m ³ N)	(Bq/m³N)
第一資材置場	集じん機	円筒ろ紙	2023/11/2	(稼働後)	ND	ND
另 與初區物	34CO700%	ドレン部	2023/11/2	(稼働後)	ND	ND
	①一般分析	円筒ろ紙	2023/11/1	(稼働後)	ND	ND
	第一前処理室	ドレン部	2023/11/1	(稼働後)	ND	ND
分析室棟	②固体試料	円筒ろ紙	2023/11/1	(稼働後)	ND	ND
カが主体	第一前処理室	ドレン部	2023/11/1	(稼働後)	ND	ND
	③固体試料	円筒ろ紙	2023/11/1	(稼働後)	ND	ND
	第二前処理室	ドレン部	2023/11/1	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値(ろ紙部) : セシウム134 : 0.5 Bq/m³N、セシウム137 : 0.5 Bq/m³N 放射能濃度検出下限値(ドレン部) : セシウム134 : 1.0 Bq/m³N、セシウム137 : 1.0 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆実証試験排水の環境項目

測定項目	水素イオン濃度	生物化学的酸素要求量	化学的酸素要求量	浮遊物質量
	(pH)	(BOD)	(COD)	(SS)
測定日		(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)
2023/11/2	8.3	1.5	15	1.2

pH管理值:5.8~8.6, BOD管理值:60mg/L, COD管理值:90mg/L, SS管理值:60mg/L

◆実証試験排水の放射能濃度等

放流日	放流回数			Cs-134	Cs-137	放流量
		最小値	最大値	(Bq/L)	(Bq/L)	(m³)
2023/11/24	1	0.5	0.5	ND	ND	3.2

濁度管理値:5以下

放射能濃度検出下限値: 1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

	測定項目	浮遊物質量
	_	(SS)
測定日		(mg/L)
2023/11/2		ND

SS管理值:60mg/L

浮遊物質量 (SS) の報告下限値:1mg/L

★沈砂池からの放流水の放射能濃度

	測定項目	Cs-134	Cs-137
測定日		(Bq/L)	(Bq/L)
2023/11/2	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値:1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

■放流先河川の放射能濃度

/	測定項目	Cs-134	Cs-137
測定日		(Bq/L)	(Bq/L)
2019/9/27	(稼働前)	ND	1.2
2023/11/2	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値:1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準:セシウム134の濃度/60+セシウム137の濃度/90≤1

★粉じん濃度

測定地点	測定日	測定項目	粉じん濃度 (mg/m³)
第一資材置場	2023/11/2	(稼働後)	ND
第二資材置場	2023/11/2	(稼働後)	ND

定量下限値: $0.1 mg/m^3$ 、高濃度粉じんの下限値: $10 mg/m^3$

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率(作業環境)

	測定地点		測定項目	空間線量率
	JONE SM	測定日		(μSv/h)
第一資材置場	東	2023/11/2	(稼働後)	0.76
	西	2023/11/2	(稼働後)	0.27
	南	2023/11/2	(稼働後)	0.44
	#t	2023/11/2	(稼働後)	0.26
	中央	2023/11/2	(稼働後)	0.31
第二資材置場	東	2023/11/2	(稼働後)	0.34
	西	2023/11/2	(稼働後)	0.24
	南	2023/11/2	(稼働後)	0.25
	#t	2023/11/2	(稼働後)	0.26
	中央	2023/11/2	(稼働後)	0.25
分析室棟	一般分析第一前処理室	2023/11/1	(稼働後)	0.10
	固体試料第二前処理室	2023/11/1	(稼働後)	0.30
	放射能濃度測定室	2023/11/1	(稼働後)	0.13
	防護具脱衣室	2023/11/1	(稼働後)	0.10
	廊下1	2023/11/1	(稼働後)	0.10

★空気中の放射能濃度

:filed	測定地点		測定項目	Cs-134	Cs-137
測走电点		測定日		(Bq/cm³)	(Bq/cm³)
第一資材置場		2023/11/2	(稼働後)	ND	ND
第二資材置場	第二資材置場		(稼働後)	ND	ND
分析室棟	一般分析第一前処理室	2023/11/1	(稼働後)	ND	ND
	固体試料第一前処理室	2023/11/1	(稼働後)	ND	ND
	固体試料第二前処理室	2023/11/1	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値: セシウム134: 1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137: 1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度:セシウム134の濃度/2×10-3+セシウム137の濃度/3×10-3≤1

表面汚染密度(★床、★壁、★設備)

	測定地点			/	測定項目	表面污染密度
	50× 0/11			測定日		(Bq/cm²)
第一資材置場		床	中央	2023/11/2	(稼働後)	ND
		壁	東	2023/11/2	(稼働後)	ND
			西	2023/11/2	(稼働後)	ND
		設備	集じん機	2023/11/2	(稼働後)	ND
第二資材置場		床	中央	2023/11/2	(稼働後)	ND
		壁	東	2023/11/2	(稼働後)	ND
			西	2023/11/2	(稼働後)	ND
		設備	操作盤	2023/11/2	(稼働後)	ND
分析室棟	一般分析第一前処理室	床	中央	2023/11/1	(稼働後)	ND
		壁	東	2023/11/1	(稼働後)	ND
			西	2023/11/1	(稼働後)	ND
		設備	集じん機	2023/11/1	(稼働後)	ND
	固体試料第一前処理室	床	中央	2023/11/1	(稼働後)	ND
		壁	東	2023/11/1	(稼働後)	ND
			西	2023/11/1	(稼働後)	ND
		設備	集じん機	2023/11/1	(稼働後)	ND
	固体試料第二前処理室	床	中央	2023/11/1	(稼働後)	ND
		壁	東	2023/11/1	(稼働後)	ND
			西	2023/11/1	(稼働後)	ND
		設備	集じん機	2023/11/1	(稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値: 0.21 Bq/cm² NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

技術実証フィールドにおける 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定)2023年10月

◆地下水(井戸)中の放射能濃度等

測定地点	測定日	測定項目	電気伝導率 (mS/m)
F-ide	2019/9/6	(稼働前)	27
工机	測定日 上流	(稼働後)	22
TIE	2019/9/6	(稼働前)	14
1- 1/16	2023/10/3	(稼働後)	47

測定地点	測定日	測定項目	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流	2019/9/6	(稼働前)	8.0
上加	2023/10/3 (稼働後) 5.	5.1	
下流	2019/9/6	(稼働前)	8.0
1- 1/16	2023/10/3	(稼働後)	6.2

測定地点		測定項目	Cs-134	Cs-137
测足电点	測定日		(Bq/L)	(Bq/L)
上流	2019/9/6	(稼働前)	ND	ND
エルル	2023/10/3	(稼働後)	ND	ND
下流	2019/9/6	(稼働前)	ND	ND
1- 716	2023/10/3	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値: 1 Ba/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

排気中の放射能濃度

28ds	測定地点			測定項目	Cs-134	Cs-137
冽处	-18.EE	測定対象	測定日		(Bq/m ³ N)	(Bq/m ³ N)
第一資材置場	集じん機	円筒ろ紙	2023/10/6	(稼働後)	ND	ND
知 與初旦物	第一員材直場 業UNK		2023/10/6	(稼働後)	ND	ND
	①一般分析 第一前処理室 ②固体試料	円筒ろ紙	2023/10/5	(稼働後)	ND	ND
		ドレン部	2023/10/5	(稼働後)	ND	ND
分析室棟		円筒ろ紙	2023/10/5	(稼働後)	ND	ND
カが主体	第一前処理室	ドレン部	2023/10/5	(稼働後)	ND	ND
	③固体試料	円筒ろ紙	2023/10/5	(稼働後)	ND	ND
	第二前処理室	ドレン部	2023/10/5	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値(ろ紙部) : セシウム134 : 0.5 Bq/m³N、セシウム137 : 0.5 Bq/m³N 放射能濃度検出下限値(ドレン部) : セシウム134 : 1.0 Bq/m³N、セシウム137 : 1.0 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆実証試験排水の環境項目

排水処理・放流の実績はないため測定なし。 (2023/9/29以降排水なし)

◆実証試験排水の放射能濃度等

排水処理・放流の実績はないため測定なし。 (2023/9/29以降排水なし)

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

	測定項目	浮遊物質量
	_	(SS)
測定日		(mg/L)
2023/10/3	3	2.1

SS管理値:60mg/L

浮遊物質量(SS)の報告下限値:1mg/L

★沈砂池からの放流水の放射能濃度

	測定項目	Cs-134	Cs-137
測定日		(Bq/L)	(Bq/L)
2023/10/3	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値:1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

■放流先河川の放射能濃度

_			
	測定項目	Cs-134	Cs-137
測定日		(Bq/L)	(Bq/L)
2019/9/27	(稼働前)	ND	1.2
2023/10/3	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値:1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準:セシウム134の濃度/60+セシウム137の濃度/90≤1

★粉じん濃度

測定地点	測定日	測定項目	粉じん濃度 (mg/m³)
第一資材置場	2023/10/6	(稼働後)	0.1
第二資材置場	2023/10/6	(稼働後)	0.1

定量下限値: 0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値: 10mg/m³

★空間線量率(作業環境)

-			測定項目	空間線量率
7	制定地点	測定日		(µSv/h)
第一資材置場	東	2023/10/6	(稼働後)	0.65
	西	2023/10/6	(稼働後)	0.26
	南	2023/10/6	(稼働後)	0.42
	#t	2023/10/6	(稼働後)	0.21
中央		2023/10/6	(稼働後)	0.29
第二資材置場	東	2023/10/6	(稼働後)	0.32
	西	2023/10/6	(稼働後)	0.23
	南	2023/10/6	(稼働後)	0.23
	北	2023/10/6	(稼働後)	0.25
	中央	2023/10/6	(稼働後)	0.24
分析室棟	一般分析第一前処理室	2023/10/5	(稼働後)	0.11
	固体試料第二前処理室	2023/10/5	(稼働後)	0.31
	放射能濃度測定室	2023/10/5	(稼働後)	0.13
	防護具脱衣室	2023/10/5	(稼働後)	0.10
	廊下1	2023/10/5	(稼働後)	0.11

★空気中の放射能濃度

100			測定項目	Cs-134	Cs-137
測定地点		測定日		(Bq/cm³)	(Bq/cm ³)
第一資材置場		2023/10/6	(稼働後)	ND	ND
第二資材置場	第二資材置場		(稼働後)	ND	ND
分析室棟	一般分析第一前処理室	2023/10/5	(稼働後)	ND	ND
	固体試料第一前処理室	2023/10/5	(稼働後)	ND	ND
	固体試料第二前処理室	2023/10/5	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値: セシウム134: 1.0 $\times 10^{-7}$ Bq/cm³、セシウム137: 1.0 $\times 10^{-7}$ Bq/cm³ NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度:セシウム134の濃度/2× 10^{-3} +セシウム137の濃度/ 3×10^{-3} \leq 1

表面汚染密度(★床、★壁、★設備)

	測定地点			/	測定項目	表面污染密度
	 例是-电点			測定日		(Bq/cm ²)
第一資材置場		床	中央	2023/10/6	(稼働後)	ND
		壁	東	2023/10/6	(稼働後)	ND
			西	2023/10/6	(稼働後)	ND
		設備	集じん機	2023/10/6	(稼働後)	ND
第二資材置場		床	中央	2023/10/6	(稼働後)	ND
		壁	東	2023/10/6	(稼働後)	ND
			西	2023/10/6	(稼働後)	ND
		設備	操作盤	2023/10/6	(稼働後)	ND
分析室棟	一般分析第一前処理室	床	中央	2023/10/5	(稼働後)	ND
		壁	東	2023/10/5	(稼働後)	ND
			西	2023/10/5	(稼働後)	ND
		設備	集じん機	2023/10/5	(稼働後)	ND
	固体試料第一前処理室	床	中央	2023/10/5	(稼働後)	ND
		壁	東	2023/10/5	(稼働後)	ND
			西	2023/10/5	(稼働後)	ND
		設備	集じん機	2023/10/5	(稼働後)	ND
	固体試料第二前処理室	床	中央	2023/10/5	(稼働後)	ND
		壁	東	2023/10/5	(稼働後)	ND
			西	2023/10/5	(稼働後)	ND
		設備	集じん機	2023/10/5	(稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値: 0.21 Bq/cm² NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定)2023年9月

◆地下水(井戸)中の放射能濃度等

測定地点	測定日	測定項目	電気伝導率 (mS/m)
Lizh	2019/9/6	(稼働前)	27
上流	2023/9/5	(稼働後)	15
下流	2019/9/6	(稼働前)	14
1- 1/16	2023/9/5	(稼働後)	28

測定地点		測定項目	塩化物イオン濃度
MACABA	測定日		(mg/L)
上流	2019/9/6	(稼働前)	8.0
上加	2023/9/5	(稼働後)	8.4
下流	2019/9/6	(稼働前)	8.0
1- 716	2023/9/5	(稼働後)	6.1

測定地点		測定項目	Cs-134	Cs-137
MACABA	測定日		(Bq/L)	(Bq/L)
上流	2019/9/6	(稼働前)	ND	ND
エルル	2023/9/5	(稼働後)	ND	ND
下流	2019/9/6	(稼働前)	ND	ND
1- 716	2023/9/5	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値: 1 Ba/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

排気中の放射能濃度

30/5	測定地点			測定項目	Cs-134	Cs-137
MAC-18M		測定対象	測定日		(Bq/m ³ N)	(Bq/m ³ N)
第一資材置場	集じん機	円筒ろ紙	2023/9/8	(稼働後)	ND	ND
知 與初旦物	5一貝材直場 果しん肉		2023/9/8	(稼働後)	ND	ND
	①一般分析 第一前処理室	円筒ろ紙	2023/9/7	(稼働後)	ND	ND
		ドレン部	2023/9/7	(稼働後)	ND	ND
分析室棟	東 ②固体試料 第一前処理室	円筒ろ紙	2023/9/7	(稼働後)	ND	ND
カが宝休		ドレン部	2023/9/7	(稼働後)	ND	ND
③固体試料		円筒ろ紙	2023/9/7	(稼働後)	ND	ND
	第二前処理室	ドレン部	2023/9/7	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値(ろ紙部) : セシウム134 : 0.5 Bq/m³N、セシウム137 : 0.5 Bq/m³N 放射能濃度検出下限値(ドレン部) : セシウム134 : 1.0 Bq/m³N、セシウム137 : 1.0 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆実証試験排水の環境項目

測定項目	水素イオン濃度	生物化学的酸素要求量	化学的酸素要求量	浮遊物質量
	(pH)	(BOD)	(COD)	(SS)
測定日	_	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)
2023/9/14	8.6	2.9	16	2.4

pH管理值:5.8~8.6, BOD管理值:60mg/L, COD管理值:90mg/L, SS管理值:60mg/L

◆実証試験排水の放射能濃度等

放流日	放流回数	濁	度	Cs-134	Cs-137	放流量
	函数	最小値	最大値	(Bq/L)	(Bq/L)	(m ³)
2023/9/29	1	2.2	2.2	ND	ND	12.4

濁度管理値:5以下

放射能濃度検出下限値: 1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

	測定項目	浮遊物質量 (SS)
測定日		(mg/L)
2023/9/5		2.4

SS管理值:60mg/L

浮遊物質量 (SS) の報告下限値:1mg/L

★沈砂池からの放流水の放射能濃度

	測定項目	Cs-134	Cs-137
測定日		(Bq/L)	(Bq/L)
2023/9/5	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値:1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

■放流先河川の放射能濃度

/	測定項目	Cs-134	Cs-137
測定日		(Bq/L)	(Bq/L)
2019/9/27	(稼働前)	ND	1.2
2023/9/5	(稼働後)	ND	1.4

放射能濃度検出下限値:1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準:セシウム134の濃度/60+セシウム137の濃度/90≦1

★粉じん濃度

測定地点		測定項目	粉じん濃度
測走地点	測定日		(mg/m³)
第一資材置場	2023/9/8	(稼働後)	0.3
第二資材置場	2023/9/8	(稼働後)	0.3

定量下限値: $0.1 mg/m^3$ 、高濃度粉じんの下限値: $10 mg/m^3$

★空間線量率(作業環境)

			測定項目	空間線量率
測定地点		測定日		(µSv/h)
第一資材置場	東	2023/9/8	(稼働後)	0.48
	西	2023/9/8	(稼働後)	0.25
	南	2023/9/8	(稼働後)	0.43
	it .	2023/9/8	(稼働後)	0.19
	中央	2023/9/8	(稼働後)	0.30
第二資材置場	東	2023/9/8	(稼働後)	0.33
	西	2023/9/8	(稼働後)	0.23
	南	2023/9/8	(稼働後)	0.25
	#t	2023/9/8	(稼働後)	0.25
	中央	2023/9/8	(稼働後)	0.25
分析室棟	一般分析第一前処理室	2023/9/7	(稼働後)	0.12
	固体試料第二前処理室	2023/9/7	(稼働後)	0.29
	放射能濃度測定室	2023/9/7	(稼働後)	0.11
	防護具脱衣室	2023/9/7	(稼働後)	0.10
	廊下1	2023/9/7	(稼働後)	0.12

★空気中の放射能濃度

- State -	測定地点		測定項目	Cs-134	Cs-137
測定型点		測定日		(Bq/cm³)	(Bq/cm³)
第一資材置場		2023/9/8	(稼働後)	ND	ND
第二資材置場	第二資材置場		(稼働後)	ND	ND
分析室棟	一般分析第一前処理室	2023/9/7	(稼働後)	ND	ND
	固体試料第一前処理室	2023/9/7	(稼働後)	ND	ND
	固体試料第二前処理室	2023/9/7	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値: セシウム134: 1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137: 1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度:セシウム134の濃度/2×10-³+セシウム137の濃度/3×10-³≦1

表面汚染密度(★床、★壁、★設備)

測定地点				測定項目	表面污染密度
加足退無			測定日		(Bq/cm ²)
第一資材置場	床	中央	2023/9/8	(稼働後)	ND
	壁	東	2023/9/8	(稼働後)	ND
		西	2023/9/8	(稼働後)	ND
		集じん機	2023/9/8	(稼働後)	ND
第二資材置場		中央	2023/9/8	(稼働後)	ND
	<u> 程</u> 辛	東	2023/9/8	(稼働後)	ND
		西	2023/9/8	(稼働後)	ND
	設備	操作盤	2023/9/8	(稼働後)	ND
分析室棟 一般分析第一前処理室	床	中央	2023/9/7	(稼働後)	ND
	壁	東	2023/9/7	(稼働後)	ND
		西	2023/9/7	(稼働後)	ND
	設備	集じん機	2023/9/7	(稼働後)	ND
固体試料第一前処理室	床	中央	2023/9/7	(稼働後)	ND
	<u>起辛</u>	東	2023/9/7	(稼働後)	ND
		西	2023/9/7	(稼働後)	ND
	設備	集じん機	2023/9/7	(稼働後)	ND
固体試料第二前処理室	床	中央	2023/9/7	(稼働後)	ND
	壁	東	2023/9/7	(稼働後)	ND
		西	2023/9/7	(稼働後)	ND
	設備	集じん機	2023/9/7	(稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値: 0.20 Bq/cm² NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定)2023年8月

◆地下水(井戸)中の放射能濃度等

測定地点	測定日	測定項目	電気伝導率 (mS/m)
上流	2019/9/6	(稼働前)	27
上派	2023/8/3	(稼働後)	17
下油	2019/9/6	(稼働前)	14
下流	2023/8/3	(稼働後)	42

測定地点	測定日	測定項目	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流	2019/9/6	(稼働前)	8.0
工机	2023/8/3	(稼働後)	7.5
下流	2019/9/6	(稼働前)	8.0
1- 7/16	2023/8/3	(稼働後)	7.1

測定地点		測定項目	Cs-134	Cs-137
测足电点	測定日		(Bq/L)	(Bq/L)
上流	2019/9/6	(稼働前)	ND	ND
上加	2023/8/3	(稼働後)	ND	ND
下流	2019/9/6	(稼働前)	ND	ND
1- 1/16	2023/8/3	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値: 1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

排気中の放射能濃度

:mist	測定地点 測定対			測定項目	Cs-134	Cs-137
炽ル	地無	測定対象	測定日		(Bq/m³N)	(Bq/m ³ N)
第一資材置場	集じん機	円筒ろ紙	2023/8/4	(稼働後)	ND	ND
知 與初旦物	SEC /VIX	ドレン部	2023/8/4	(稼働後)	ND	ND
	①一般分析	円筒ろ紙	2023/8/3	(稼働後)	ND	ND
	第一前処理室	ドレン部	2023/8/3	(稼働後)	ND	ND
分析室棟	②固体試料	円筒ろ紙	2023/8/3	(稼働後)	ND	ND
カが主体	第一前処理室	ドレン部	2023/8/3	(稼働後)	ND	ND
	③固体試料	円筒ろ紙	2023/8/3	(稼働後)	ND	ND
	第二前処理室	ドレン部	2023/8/3	(稼働後)	ND	ND
放射能濃度検出	F限値(ろ紙部)	: セシウム134 :	0.5 Bq/m	³N、セシウム137:	0.5 Bq/m ³ N	1

放射能濃度検出下限値(ドレン部): セシウム134 : 1.0 Bq/m³N、セシウム137 : 1.0 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆実証試験排水の環境項目

排水処理・放流の実績はないため測定なし。

◆実証試験排水の放射能濃度等

排水処理・放流の実績はないため測定なし。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

	測定項目	浮遊物質量 (SS)
測定日		(mg/L)
2023/8/3		6.2

SS管理值:60mg/L

浮遊物質量 (SS) の報告下限値:1mg/L

★沈砂池からの放流水の放射能濃度

	測定項目	Cs-134	Cs-137
測定日		(Bq/L)	(Bq/L)
2023/8/3	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値:1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

■放流先河川の放射能濃度

	測定項目	Cs-134	Cs-137
測定日		(Bq/L)	(Bq/L)
2019/9/27	(稼働前)	ND	1.2
2023/8/3	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値:1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準: セシウム134の濃度/60+セシウム137の濃度/90≤1

★粉じん濃度

測定地点	測定日	測定項目	粉じん濃度 (mg/m³)
第一資材置場	2023/8/4	(稼働後)	ND
第二資材置場	2023/8/4	(稼働後)	ND

定量下限値: 0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値: 10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率(作業環境)

after	定地点		測定項目	空間線量率
AG.	上 地	測定日		(µSv/h)
第一資材置場	東	2023/8/4	(稼働後)	0.53
	西	2023/8/4	(稼働後)	0.29
	南	2023/8/4	(稼働後)	0.44
	#t	2023/8/4	(稼働後)	0.22
	中央	2023/8/4	(稼働後)	0.33
第二資材置場	東	2023/8/4	(稼働後)	0.41
	西	2023/8/4	(稼働後)	0.24
	南	2023/8/4	(稼働後)	0.26
	北	2023/8/4	(稼働後)	0.25
	中央	2023/8/4	(稼働後)	0.25
分析室棟	一般分析第一前処理室	2023/8/3	(稼働後)	0.12
	固体試料第二前処理室	2023/8/3	(稼働後)	0.20
	放射能濃度測定室	2023/8/3	(稼働後)	0.13
	防護具脱衣室	2023/8/3	(稼働後)	0.10
	廊下1	2023/8/3	(稼働後)	0.12

★空気中の放射能濃度

測定地点		測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm³)
第一資材置場		2023/8/4	(稼働後)	ND	ND
第二資材置場		2023/8/4	(稼働後)	ND	ND
分析室棟	一般分析第一前処理室	2023/8/3	(稼働後)	ND	ND
	固体試料第一前処理室	2023/8/3	(稼働後)	ND	ND
	固体試料第二前処理室	2023/8/3	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値: セシウム134: 1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137: 1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度: セシウム134の濃度/2×10-3+セシウム137の濃度/3×10-3≦1

表面汚染密度 (★床、★壁、★設備)

	測定地点				測定項目	表面污染密度
	MAEABA			測定日		(Bq/cm ²)
第一資材置場		床	中央	2023/8/4	(稼働後)	ND
		壁	東	2023/8/4	(稼働後)	ND
			西	2023/8/4	(稼働後)	ND
		設備	集じん機	2023/8/4	(稼働後)	ND
第二資材置場		床	中央	2023/8/4	(稼働後)	ND
		壁	東	2023/8/4	(稼働後)	ND
			西	2023/8/4	(稼働後)	ND
		設備	操作盤	2023/8/4	(稼働後)	ND
分析室棟	一般分析第一前処理室	床	中央	2023/8/3	(稼働後)	ND
		壁	東	2023/8/3	(稼働後)	ND
			西	2023/8/3	(稼働後)	ND
		設備	集じん機	2023/8/3	(稼働後)	ND
	固体試料第一前処理室	床	中央	2023/8/3	(稼働後)	ND
		壁	東	2023/8/3	(稼働後)	ND
			西	2023/8/3	(稼働後)	ND
		設備	集じん機	2023/8/3	(稼働後)	ND
	固体試料第二前処理室	床	中央	2023/8/3	(稼働後)	ND
	壁	壁	東	2023/8/3	(稼働後)	ND
			西	2023/8/3	(稼働後)	ND
		設備	集じん機	2023/8/3	(稼働後)	ND

表面方染密度検出下限値: 0.21 Bg/cm² NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定)2023年7月

◆地下水(井戸)中の放射能濃度等

測定地点		測定項目	電気伝導率
测足电点	測定日		(mS/m)
上流	2019/9/6	(稼働前)	27
上派	2023/7/4	(稼働後)	19
下流	2019/9/6	(稼働前)	14
1- 1/16	2023/7/4	(稼働後)	39

測定地点		測定項目	塩化物イオン濃度
测足电点	測定日		(mg/L)
上流	2019/9/6	(稼働前)	8.0
上加	2023/7/4	(稼働後)	7.0
下流	2019/9/6	(稼働前)	8.0
1- 716	2023/7/4	(稼働後)	7.3

測定地点		測定項目	Cs-134	Cs-137
MAEABA	測定日		(Bq/L)	(Bq/L)
上流	2019/9/6	(稼働前)	ND	ND
上加	2023/7/4	(稼働後)	ND	ND
下流	2019/9/6	(稼働前)	ND	ND
1- 716	2023/7/4	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値: 1 Ba/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

排気中の放射能濃度

測定地点		測定対象		測定項目	Cs-134	Cs-137
ж	-ABAM	MULENISK	測定日		(Bq/m ³ N)	(Bq/m ³ N)
第一資材置場	集じん機	円筒ろ紙	2023/7/7	(稼働後)	ND	ND
35 PENJE-100	≫.0701%	ドレン部	2023/7/7	(稼働後)	ND	ND
	①一般分析 第一前処理室	円筒ろ紙	2023/7/6	(稼働後)	ND	ND
		ドレン部	2023/7/6	(稼働後)	ND	ND
分析室棟	②固体試料	円筒ろ紙	2023/7/6	(稼働後)	ND	ND
カが至休	第一前処理室	ドレン部	2023/7/6	(稼働後)	ND	ND
	③固体試料	円筒ろ紙	2023/7/6	(稼働後)	ND	ND
	第二前処理室	ドレン部	2023/7/6	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値(ろ紙部) : セシウム134 : 0.5 Bq/m³N、セシウム137 : 0.5 Bq/m³N 放射能濃度検出下限値(ドレン部) : セシウム134 : 1.0 Bq/m³N、セシウム137 : 1.0 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆実証試験排水の環境項目

測定項目	水素イオン濃度	生物化学的酸素要求量	化学的酸素要求量	浮遊物質量
	(pH)	(BOD)	(COD)	(SS)
測定日		(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)
2023/6/26 ※	8.6	5.1	26	6.0

pH管理値: 5.8~8.6 , BOD管理値: 60mg/L , COD管理値: 90mg/L , SS管理値: 60mg/L ※放流は7/20に実施した。

◆実証試験排水の放射能濃度等

放流日	放流回数	潤	度	Cs-134	Cs-137	放流量
	四数	最小値	最大値	(Bq/L)	(Bq/L)	(m³)
2023/7/20	1	4.7	4.7	ND	ND	7.2

濁度管理値:5以下

放射能濃度検出下限値: 1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

	_	測定項目	浮遊物質量
		_	(SS)
3	制定日		(mg/L)
20	23/7/20		6.7

SS管理值:60mg/L

浮遊物質量 (SS) の報告下限値:1mg/L

★沈砂池からの放流水の放射能濃度

	測定項目	Cs-134	Cs-137
測定日		(Bq/L)	(Bq/L)
2023/7/20	(稼働後)	ND	ND
协制総遷度輸出了	「限値・1Ba/I		

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

■放流先河川の放射能濃度

	測定項目	Cs-134	Cs-137
測定日		(Bq/L)	(Bq/L)
2019/9/27	(稼働前)	ND	1.2
2023/7/4	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値:1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準:セシウム134の濃度/60+セシウム137の濃度/90≦1

★粉じん濃度

測定地点		測定項目	粉じん濃度
測走地点	測定日		(mg/m³)
第一資材置場	2023/7/7	(稼働後)	0.7
第二資材置場	2023/7/7	(稼働後)	0.1

定量下限値: 0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値: 10mg/m³

★空間線量率(作業環境)

	Within to		測定項目	空間線量率
	測定地点	測定日		(µSv/h)
第一資材置場	東	2023/7/7	(稼働後)	0.55
	西	2023/7/7	(稼働後)	0.26
	南	2023/7/7	(稼働後)	0.45
	#t	2023/7/7	(稼働後)	0.22
	中央	2023/7/7	(稼働後)	0.31
第二資材置場	東	2023/7/7	(稼働後)	0.41
	西	2023/7/7	(稼働後)	0.24
	南	2023/7/7	(稼働後)	0.25
	#t	2023/7/7	(稼働後)	0.25
	中央	2023/7/7	(稼働後)	0.25
分析室棟	一般分析第一前処理室	2023/7/6	(稼働後)	0.10
	固体試料第二前処理室	2023/7/6	(稼働後)	0.21
	放射能濃度測定室	2023/7/6	(稼働後)	0.13
	防護具脱衣室	2023/7/6	(稼働後)	0.10
	廊下1	2023/7/6	(稼働後)	0.11

★空気中の放射能濃度

	测令地上		測定項目	Cs-134	Cs-137
測定地点		測定日		(Bq/cm³)	(Bq/cm ³)
第一資材置場		2023/7/7	(稼働後)	ND	ND
第二資材置場	第二資材置場		(稼働後)	ND	ND
分析室棟	一般分析第一前処理室	2023/7/6	(稼働後)	ND	ND
	固体試料第一前処理室	2023/7/6	(稼働後)	ND	ND
	固体試料第二前処理室	2023/7/6	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値: セシウム134: 1.0×10^{-7} Bq/cm³、セシウム137: 1.0×10^{-7} Bq/cm³ NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度:セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≦1

表面汚染密度(★床、★壁、★設備)

	測定地点				測定項目	表面污染密度
						(Bq/cm ²)
第一資材置場		床	中央	2023/7/7	(稼働後)	ND
		壁	東	2023/7/7	(稼働後)	ND
			西	2023/7/7	(稼働後)	ND
			集じん機	2023/7/7	(稼働後)	ND
第二資材置場		床	中央	2023/7/7	(稼働後)	ND
			東	2023/7/7	(稼働後)	ND
			西	2023/7/7	(稼働後)	ND
		設備	操作盤	2023/7/7	(稼働後)	ND
分析室棟 -	一般分析第一前処理室	床	中央	2023/7/6	(稼働後)	ND
		壁	東	2023/7/6	(稼働後)	ND
			西	2023/7/6	(稼働後)	ND
		設備	集じん機	2023/7/6	(稼働後)	ND
西	固体試料第一前処理室	床	中央	2023/7/6	(稼働後)	ND
		壁	東	2023/7/6	(稼働後)	ND
			西	2023/7/6	(稼働後)	ND
		設備	集じん機	2023/7/6	(稼働後)	ND
西	体試料第二前処理室	床	中央	2023/7/6	(稼働後)	ND
		壁	東	2023/7/6	(稼働後)	ND
			西	2023/7/6	(稼働後)	ND
		設備	集じん機	2023/7/6	(稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値: 0.21 Bq/cm² NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定)2023年6月

◆地下水(井戸)中の放射能濃度等

測定地点		測定項目	電気伝導率
測走地点	測定日		(mS/m)
上流	2019/9/6	(稼働前)	27
上加	2023/6/6	(稼働後)	16
下流	2019/9/6	(稼働前)	14
1- 200	2023/6/6	(稼働後)	34

測定地点		測定項目	塩化物イオン濃度
测足电点	測定日		(mg/L)
上流	2019/9/6	(稼働前)	8.0
上流	2023/6/6	(稼働後)	7.9
下流	2019/9/6	(稼働前)	8.0
1- 2016	2023/6/6	(稼働後)	6.1

測定地点		測定項目	Cs-134	Cs-137
MACABA	測定日		(Bq/L)	(Bq/L)
上流	2019/9/6	(稼働前)	ND	ND
上流	2023/6/6	(稼働後)	ND	ND
下流	2019/9/6	(稼働前)	ND	ND
1-716	2023/6/6	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値: 1 Ba/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

排気中の放射能濃度

測定地点		測定対象		測定項目	Cs-134	Cs-137
		MULENISK	測定日		(Bq/m ³ N)	(Bq/m ³ N)
第一資材置場	集じん機	円筒ろ紙	2023/6/2	(稼働後)	ND	ND
第一員材直場 業しん成		ドレン部	2023/6/2	(稼働後)	ND	ND
	①一般分析 第一前処理室	円筒ろ紙	2023/6/1	(稼働後)	ND	ND
		ドレン部	2023/6/1	(稼働後)	ND	ND
分析室棟	②固体試料	円筒ろ紙	2023/6/1	(稼働後)	ND	ND
カが主体	第一前処理室	ドレン部	2023/6/1	(稼働後)	ND	ND
	③固体試料	円筒ろ紙	2023/6/1	(稼働後)	ND	ND
	第二前処理室	ドレン部	2023/6/1	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値 (ろ紙部) : セシウム134 : 0.5 Bq/m³N、セシウム137 : 0.5 Bq/m³N 放射能濃度検出下限値 (ドレン部) : セシウム134 : 1.0 Bq/m³N、セシウム137 : 1.0 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆実証試験排水の環境項目

	測定項目	水素イオン濃度	生物化学的酸素要求量	化学的酸素要求量	浮遊物質量
	_	(pH)	(BOD)	(COD)	(SS)
測定日			(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)
2023/6/16	5	8.5	4.3	16	5.3

pH管理值:5.8~8.6, BOD管理值:60mg/L, COD管理值:90mg/L, SS管理值:60mg/L

◆実証試験排水の放射能濃度等

放流日	放流回数	濁	度	Cs-134	Cs-137	放流量
四数		最小値	最大値	(Bq/L)	(Bq/L)	(m ³)
2023/6/27	1	4.2	4.2	ND	ND	8.7

濁度管理値:5以下

放射能濃度検出下限値: 1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

	測定項目	浮遊物質量 (SS)
測定日		(mg/L)
2023/6/6		1

SS管理值:60mg/L

浮遊物質量 (SS) の報告下限値:1mg/L

★沈砂池からの放流水の放射能濃度

	測定項目	Cs-134	Cs-137
測定日		(Bq/L)	(Bq/L)
2023/6/6	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値:1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

■放流先河川の放射能濃度

	測定項目	Cs-134	Cs-137
測定日		(Bq/L)	(Bq/L)
2019/9/27	(稼働前)	ND	1.2
2023/6/6	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値:1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準:セシウム134の濃度/60+セシウム137の濃度/90≦1

★粉じん濃度

測定地点		測定項目	粉じん濃度
測走地点	測定日		(mg/m ³)
第一資材置場	2023/6/2	(稼働後)	0.2
第二資材置場	2023/6/2	(稼働後)	0.4

定量下限値: $0.1 mg/m^3$ 、高濃度粉じんの下限値: $10 mg/m^3$

★空間線量率(作業環境)

			測定項目	空間線量率
	測定地点	測定日		(µSv/h)
第一資材置場	東	2023/6/2	(稼働後)	0.61
	西	2023/6/2	(稼働後)	0.27
	南	2023/6/2	(稼働後)	0.46
	it .	2023/6/2	(稼働後)	0.20
	中央	2023/6/2	(稼働後)	0.31
第二資材置場	東	2023/6/2	(稼働後)	0.31
	西	2023/6/2	(稼働後)	0.23
	南	2023/6/2	(稼働後)	0.23
	#t	2023/6/2	(稼働後)	0.24
	中央	2023/6/2	(稼働後)	0.24
分析室棟	一般分析第一前処理室	2023/6/1	(稼働後)	0.10
	固体試料第二前処理室	2023/6/1	(稼働後)	0.14
	放射能濃度測定室	2023/6/1	(稼働後)	0.13
	防護具脱衣室	2023/6/1	(稼働後)	0.11
	廊下1	2023/6/1	(稼働後)	0.12

★空気中の放射能濃度

- Sulph	Suchitte In		測定項目	Cs-134	Cs-137
測定地点		測定日		(Bq/cm ³)	(Bq/cm ³)
第一資材置場		2023/6/2	(稼働後)	ND	ND
第二資材置場		2023/6/2	(稼働後)	ND	ND
分析室棟	一般分析第一前処理室	2023/6/1	(稼働後)	ND	ND
	固体試料第一前処理室	2023/6/1	(稼働後)	ND	ND
	固体試料第二前処理室	2023/6/1	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値: セシウム134: 1.0 $\times 10^{-7} Bq/cm^3$ 、セシウム137: 1.0 $\times 10^{-7} Bq/cm^3$

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度:セシウム134の濃度/2×10 $^{-3}$ +セシウム137の濃度/3×10 $^{-3}$ ≦1

表面汚染密度(★床、★壁、★設備)

測定地点			測定項目	表面污染密度
		測定日		(Bq/cm ²)
床	中央	2023/6/2	(稼働後)	ND
壁	東	2023/6/2	(稼働後)	ND
	西	2023/6/2	(稼働後)	ND
設備	集じん機	2023/6/2	(稼働後)	ND
床	中央	2023/6/2	(稼働後)	ND
<u> 程</u> 辛	東	2023/6/2	(稼働後)	ND
	西	2023/6/2	(稼働後)	ND
設備	操作盤	2023/6/2	(稼働後)	ND
床	中央	2023/6/1	(稼働後)	ND
壁	東	2023/6/1	(稼働後)	ND
	西	2023/6/1	(稼働後)	ND
設備	集じん機	2023/6/1	(稼働後)	ND
床	中央	2023/6/1	(稼働後)	ND
壁	東	2023/6/1	(稼働後)	ND
	西	2023/6/1	(稼働後)	ND
設備	集じん機	2023/6/1	(稼働後)	ND
床	中央	2023/6/1	(稼働後)	ND
<u>程</u> 辛	東	2023/6/1	(稼働後)	ND
	西	2023/6/1	(稼働後)	ND
設備	集じん機	2023/6/1	(稼働後)	ND
	壁 設床壁 設床壁 設床壁 設床壁 設床壁	整 東西 西 安 師 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	床 中央 2023/6/2 壁 東 2023/6/2 西西 2023/6/2 設備 単じん機 2023/6/2 政備 単じん機 2023/6/2 床 中央 2023/6/2 西西 2023/6/2 西東 2023/6/2 政備 操作館 2023/6/1 歴 東 2023/6/1 設備 鉱じん機 2023/6/1 設備 鉱じん機 2023/6/1 政備 鉱じん機 2023/6/1 西西 2023/6/1 西西 2023/6/1 陸 東 2023/6/1 西西 2023/6/1 陸 東 2023/6/1	押定日

表面汚染密度検出下限値: 0.21 Bq/cm² NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定)2023年5月

◆地下水(井戸)中の放射能濃度等

測定地点	測定日	測定項目	電気伝導率 (mS/m)
上流	2019/9/6	(稼働前)	27
エル	2023/5/9	(稼働後)	16
下流	2019/9/6	(稼働前)	14
卜流	2023/5/9	(稼働後)	25

測定地点		測定項目	塩化物イオン濃度
测足地层	測定日		(mg/L)
上流	2019/9/6	(稼働前)	8.0
டம்	2023/5/9	(稼働後)	8.8
下流	2019/9/6	(稼働前)	8.0
1-7/16	2023/5/9	(稼働後)	6.3

測定地点		測定項目	Cs-134	Cs-137
测足地点	測定日		(Bq/L)	(Bq/L)
上流	2019/9/6	(稼働前)	ND	ND
工加	2023/5/9	(稼働後)	ND	ND
70.00	2019/9/6	(稼働前)	ND	ND
下流	2023/5/9	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値: 1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

排気中の放射能濃度

No. 1 per	Wildeline Inc			測定項目	Cs-134	Cs-137
測定地点		測定対象	測定日		(Bq/m ³ N)	(Bq/m ³ N)
第一資材置場	佳!" / 4學	円筒ろ紙	2023/5/12	(稼働後)	ND	ND
另 與初區物	≠=U/U1¤;	ドレン部	2023/5/12	(稼働後)	ND	ND
	①一般分析	円筒ろ紙	2023/5/11	(稼働後)	ND	ND
	第一前処理室	ドレン部	2023/5/11	(稼働後)	ND	ND
分析室棟	②固体試料	円筒ろ紙	2023/5/11	(稼働後)	ND	ND
力机全体	第一前処理室	ドレン部	2023/5/11	(稼働後)	ND	ND
	CO SMILE PT-BAD1-1	円筒ろ紙	2023/5/11	(稼働後)	ND	ND
		ドレン部	2023/5/11	(稼働後)	ND	ND
放射能濃度検出	F限値(ろ紙部)	: セシウム134 :	0.5 Bq/m ³ N	N、セシウム137:	0.5 Bq/m ³	N

放射能濃度検出下限値(ドレン部): セシウム134: 1.0 Bq/m 3 N、セシウム137: 1.0 Bq/m 3 N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆実証試験排水の環境項目

排水処理・放流の実績はないため測定なし。

◆実証試験排水の放射能濃度等

排水処理・放流の実績はないため測定なし。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定項目	浮遊物質量
	(SS)
測定日	(mg/L)
2023/5/9	1.7

SS管理值:60mg/L

浮遊物質量 (SS) の報告下限値:1mg/L

★沈砂池からの放流水の放射能濃度

	測定項目	Cs-134	Cs-137
測定日		(Bq/L)	(Bq/L)
2023/5/9	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値:1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

■放流先河川の放射能濃度

	測定項目	Cs-134	Cs-137
測定日		(Bq/L)	(Bq/L)
2019/9/27	(稼働前)	ND	1.2
2023/5/9	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値:1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準:セシウム134の濃度/60+セシウム137の濃度/90≤1

★粉じん濃度

測定地点		測定項目	粉じん濃度
MACAGAR	測定日		(mg/m³)
第一資材置場	2023/5/12	(稼働後)	ND
第二資材置場	2023/5/12	(稼働後)	ND

定量下限値: $0.1 mg/m^3$ 、高濃度粉じんの下限値: $10 mg/m^3$ NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率(作業環境)

28.05	□地点		測定項目	空間線量率
洪 リス	三地点	測定日		(µSv/h)
第一資材置場	東	2023/5/12	(稼働後)	0.60
	西	2023/5/12	(稼働後)	0.25
	南	2023/5/12	(稼働後)	0.55
	北	2023/5/12	(稼働後)	0.18
	中央	2023/5/12	(稼働後)	0.30
第二資材置場	東	2023/5/12	(稼働後)	0.33
	西	2023/5/12	(稼働後)	0.24
	南	2023/5/12	(稼働後)	0.25
	北	2023/5/12	(稼働後)	0.24
	中央	2023/5/12	(稼働後)	0.24
分析室棟	一般分析第一前処理室	2023/5/11	(稼働後)	0.10
	固体試料第二前処理室	2023/5/11	(稼働後)	0.13
	放射能濃度測定室	2023/5/11	(稼働後)	0.15
	防護具脱衣室	2023/5/11	(稼働後)	0.10
	廊下1	2023/5/11	(稼働後)	0.12

★空気中の放射能濃度

測定地点		/	測定項目	Cs-134	Cs-137
		測定日		(Bq/cm ³)	(Bq/cm ³)
第一資材置場		2023/5/12	(稼働後)	ND	ND
第二資材置場		2023/5/12	(稼働後)	ND	ND
分析室棟	一般分析第一前処理室	2023/5/11	(稼働後)	ND	ND
	固体試料第一前処理室	2023/5/11	(稼働後)	ND	ND
	固体試料第二前処理室	2023/5/11	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値: セシウム134: 1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137: 1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度:セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≤1

表面汚染密度(★床、★壁、★設備)

					測定項目	表面汚染密度	
	測定地点			測定日	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	(Bg/cm ²)	
第一資材置場		床	中央	2023/5/12	(稼働後)	ND	
		<u> 昼</u> 全	東	2023/5/12	(稼働後)	ND	
			西	2023/5/12	(稼働後)	ND	
		設備	集じん機	2023/5/12	(稼働後)	ND	
第二資材置場		床	中央	2023/5/12	(稼働後)	ND	
		壁	束	2023/5/12	(稼働後)	ND	
			西	2023/5/12	(稼働後)	ND	
		設備	操作盤	2023/5/12	(稼働後)	ND	
分析室棟	一般分析第一前処理室	床	中央	2023/5/11	(稼働後)	ND	
		8	壁	東	2023/5/11	(稼働後)	ND
			西	2023/5/11	(稼働後)	ND	
		設備	集じん機	2023/5/11	(稼働後)	ND	
	固体試料第一前処理室	床	中央	2023/5/11	(稼働後)	ND	
		壁	東	2023/5/11	(稼働後)	ND	
			西	2023/5/11	(稼働後)	ND	
		設備	集じん機	2023/5/11	(稼働後)	ND	
	固体試料第二前処理室	床	中央	2023/5/11	(稼働後)	ND	
		壁	東	2023/5/11	(稼働後)	ND	
			西	2023/5/11	(稼働後)	ND	
		設備	集じん機	2023/5/11	(稼働後)	ND	
表面汚染密度検出下降	艮値: 0.21 Ba/cm	12					

表面汚染密度検出下限値: 0.21 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度: 40Bq/cm²

周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定)2023年4月

◆地下水(井戸)中の放射能濃度等

	/	測定項目	電気伝導率
測定地点	測定日		(mS/m)
上流	2019/9/6	(稼働前)	27
エル	2023/4/6	(稼働後)	17
下流	2019/9/6	(稼働前)	14
LNE	2023/4/6	(稼働後)	27

測定地点		測定項目	塩化物イオン濃度
测足地点	測定日		(mg/L)
上流	2019/9/6	(稼働前)	8.0
1.716	2023/4/6	(稼働後)	9.2
下流	2019/9/6	(稼働前)	8.0
1- //16	2023/4/6	(稼働後)	6.4

測定地点		測定項目	Cs-134	Cs-137
测足地点	測定日		(Bq/L)	(Bq/L)
上流	2019/9/6	(稼働前)	ND	ND
上加	2023/4/6	(稼働後)	ND	ND
下流	2019/9/6	(稼働前)	ND	ND
1- 1/16	2023/4/6	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値: 1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

排気中の放射能濃度

測定地点		測定対象		測定項目	Cs-134	Cs-137
		測定対象	測定日		(Bq/m ³ N)	(Bq/m ³ N)
第一資材置場	佳1"7 梯	円筒ろ紙	2023/4/19	(稼働後)	ND	ND
35 具物區物	≠c0/01¤	ドレン部	2023/4/19	(稼働後)	ND	ND
	①一般分析 第一前処理室	円筒ろ紙	2023/4/18	(稼働後)	ND	ND
		ドレン部	2023/4/18	(稼働後)	ND	ND
分析室棟	②固体試料	円筒ろ紙	2023/4/18	(稼働後)	ND	ND
カが宝休	第一前処理室	ドレン部	2023/4/18	(稼働後)	ND	ND
	③固体試料 第二前処理室	円筒ろ紙	2023/4/18	(稼働後)	ND	ND
		ドレン部	2023/4/18	(稼働後)	ND	ND
放射能濃度検出下限値(ろ紙部) : セシウム134 :			0.5 Bg/r	n ³ N、セシウム137:	0.5 Bg/m ³	N

放射能濃度検出下限値(ドレン部): セシウム134 : 1.0 Bq/m 3 N、セシウム137 : 1.0 Bq/m 3 N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆実証試験排水の環境項目

排水処理・放流の実績はないため測定なし。

◆実証試験排水の放射能濃度等

排水処理・放流の実績はないため測定なし。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

,	則定項目	浮遊物質量 (SS)
測定日		(mg/L)
2023/4/6		1.2

SS管理值:60mg/L

浮遊物質量 (SS) の報告下限値:1mg/L

★沈砂池からの放流水の放射能濃度

	測定項目	Cs-134	Cs-137
測定日		(Bq/L)	(Bq/L)
2023/4/6	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値:1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

■放流先河川の放射能濃度

	測定項目	Cs-134	Cs-137
測定日		(Bq/L)	(Bq/L)
2019/9/27	(稼働前)	ND	1.2
2023/4/6	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値:1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準:セシウム134の濃度/60+セシウム137の濃度/90≤1

★粉じん濃度

測定地点	測定日	測定項目	粉じん濃度 (mg/m³)
第一資材置場	2023/4/19	(稼働後)	0.1
第二資材置場	2023/4/19	(稼働後)	0.1

定量下限値: 0.1mg/m3、高濃度粉じんの下限値: 10mg/m3

★空間線量率(作業環境)

測定地点			測定項目	空間線量率
)Ac				(µSv/h)
第一資材置場	東	2023/4/19	(稼働後)	0.59
	西	2023/4/19	(稼働後)	0.27
	南	2023/4/19	(稼働後)	0.53
	北	2023/4/19	(稼働後)	0.19
	中央	2023/4/19	(稼働後)	0.33
第二資材置場	東	2023/4/19	(稼働後)	0.43
	西	2023/4/19	(稼働後)	0.24
	南	2023/4/19	(稼働後)	0.24
	北	2023/4/19	(稼働後)	0.25
	中央	2023/4/19	(稼働後)	0.27
分析室棟	一般分析第一前処理室	2023/4/18	(稼働後)	0.10
	固体試料第二前処理室	2023/4/18	(稼働後)	0.17
	放射能濃度測定室	2023/4/18	(稼働後)	0.14
	防護具脱衣室	2023/4/18	(稼働後)	0.11
	廊下1	2023/4/18	(稼働後)	0.11

★空気中の放射能濃度

281=	地点		測定項目	Cs-134	Cs-137
冽足	:48HK	測定日		(Bq/cm ³)	(Bq/cm ³)
第一資材置場		2023/4/19	(稼働後)	ND	ND
第二資材置場	第二資材置場		(稼働後)	ND	ND
分析室棟	一般分析第一前処理室	2023/4/18	(稼働後)	ND	ND
	固体試料第一前処理室	2023/4/18	(稼働後)	ND	ND
	固体試料第二前処理室	2023/4/18	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値: セシウム134: 1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137: 1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度:セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≤1

表面汚染密度(★床、★壁、★設備)

					'MICHTED	丰工 生体 泰藤
	測定地点				測定項目	表面汚染密度
				測定日		(Bq/cm ²)
第一資材置場		床	中央	2023/4/19	(稼働後)	ND
		<u>母辛</u>	東	2023/4/19	(稼働後)	ND
			西	2023/4/19	(稼働後)	ND
	設備	集じん機	2023/4/19	(稼働後)	ND	
第二資材置場		床	中央	2023/4/19	(稼働後)	ND
		壁	東	2023/4/19	(稼働後)	ND
			西	2023/4/19	(稼働後)	ND
		設備	操作盤	2023/4/19	(稼働後)	ND
分析室棟	一般分析第一前処理室	床	中央	2023/4/18	(稼働後)	ND
		壁	東	2023/4/18	(稼働後)	ND
			西	2023/4/18	(稼働後)	ND
		設備	集じん機	2023/4/18	(稼働後)	ND
	固体試料第一前処理室	床	中央	2023/4/18	(稼働後)	ND
		壁	束	2023/4/18	(稼働後)	ND
			西	2023/4/18	(稼働後)	ND
		設備	集じん機	2023/4/18	(稼働後)	ND
	固体試料第二前処理室	床	中央	2023/4/18	(稼働後)	ND
		壁	東	2023/4/18	(稼働後)	ND
			西	2023/4/18	(稼働後)	ND
		設備	集じん機	2023/4/18	(稼働後)	ND
ヒーンエッカッカッカ (本) (人) リーファ	D/#	-	•	•		•

表面汚染密度検出下限値: 0.20 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度: 40Bq/cm²